►トピック　私のこと

第3課　よろしくお願いします

はじめて会う人に自己紹介するとき、どんなことを言いますか？

What do you say when you are introducing yourself to someone you are meeting for the first time?

1.　はじめまして

Can-do 08　名前や出身などを言って、簡単な自己紹介をすることができる。

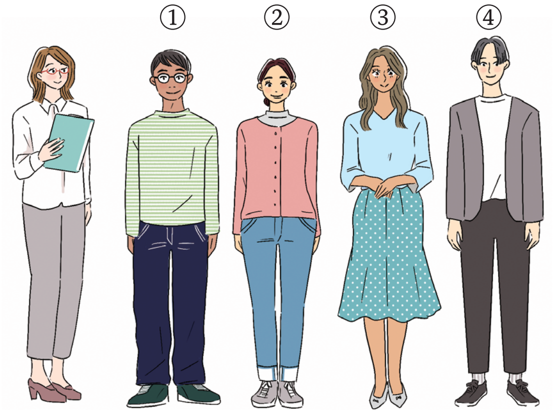
Can give a simple self-introduction, for example by saying your name and country / hometown.

1　会話を聞きましょう。

Listen to the dialog.

► 地域の日本語クラスで、今日から新しくクラスに参加する 4 人の人が自己紹介しています。

Four people are joining a local Japanese class and introducing themselves.



（1）①-④の人の名前と出身（国）を、下から選びましょう。

Choose the names and nationalities (countries) of the people ①–④ from below.

名前 Name：	a.マルシア	b.トン	c.パク	d.ヤミン
国 Country：	ア.ミャンマー	イ.韓国	ウ.タイ	エ.ブラジル

	① 03-01	② 03-02	③ 03-03	④ 03-04
名前 Name				
国 Country				

©The Japan Foundation

（２）ことばを確認(かくにん)して、もういちど聞(き)きましょう。 03-01 ～ 03-04
Check the words and listen to the dialog again.

来(き)ました came （来(く)る come） ｜ 私(わたし) I / myself

はじめまして Hello. (said when meeting someone for the first time)

（どうぞ）よろしくお願(ねが)いします Nice to meet you.

形(かたち)に注目(ちゅうもく)

（１）音声(おんせい)を聞(き)いて、＿＿＿＿＿にことばを書(か)きましょう。 03-05
Listen to the recording and fill in the blanks.

はじめまして。トン＿＿＿＿＿。

タイ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。

私(わたし)＿＿＿＿マルシア＿＿＿＿＿。

ブラジル＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿。

❗ 自分(じぶん)の名前(なまえ)を言(い)うとき、どう言(い)っていましたか。 ➡ 文法(ぶんぽう)ノート❶
What expression was used when the speakers said their names?

❗ 出身(しゅっしん)（国(くに)）を言(い)うとき、どう言(い)っていましたか。 ➡ 文法(ぶんぽう)ノート❷
What expression was used when the speakers said their countries / hometowns?

（２）形(かたち)に注目(ちゅうもく)して、会話(かいわ)をもういちど聞(き)きましょう。 03-01 ～ 03-04
Focus on the expressions used and listen to the dialog again.

©The Japan Foundation

2 自己紹介(じこしょうかい)しましょう。

Introduce yourself.

はじめのことば First words	はじめまして。
名前(なまえ) Name	**トン** です。
出身(しゅっしん) Country / hometown	**タイ** から来(き)ました。
終(お)わりのことば Final words	（どうぞ）よろしくお願(ねが)いします。

（１）会話(かいわ)を聞(き)きましょう。 03-06

Listen to the dialog.

（２）シャドーイングしましょう。 03-06

Shadow the dialog.

（３）職場(しょくば)や日本語(にほんご)のクラスなどで自己紹介(じこしょうかい)するという設定(せってい)で、話(はな)しましょう。

Talk as if you are introducing yourself at work or in a Japanese class.

©The Japan Foundation

2. 名札

can-do 09
名札などに、自分の国と名前を書くことができる。
Can write your name and country on a name tag, etc.

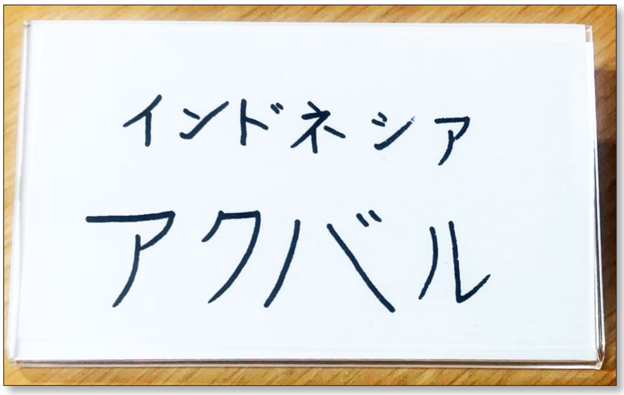
1 自分の名前と国名を書きましょう。

Write your name and country.

► これから国際交流パーティーに参加します。パーティーの受付で、名札用の紙に、名前と国を書くように言われました。

You are going to attend an international exchange party. At the party reception, you have been told to write your name and country on a name tag.

(記入例 example)



(1) 上の記入例を見ましょう。どこの国の人ですか。名前は何ですか。

Look at the filled-in example above. Which country does the person come from? What is his name?

(2) 記入例のように、国名と自分の名前を書きましょう。

Write your country and your name, just like the example.

©The Japan Foundation

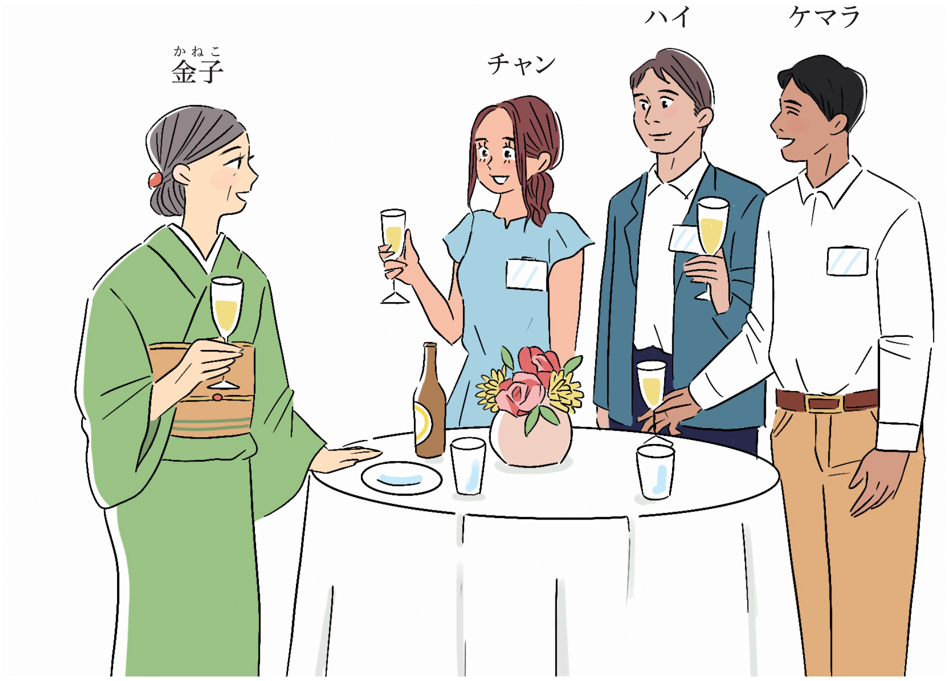
3. ご出身(しゅっしん)は？

can-do 10
はじめて会(あ)った人(ひと)に、名前(なまえ)や出身(しゅっしん)などを質問(しつもん)したり、質問(しつもん)に答(こた)えたりすることができる。
Can ask and answer questions about your name and country / hometown, when meeting someone for the first time.

1 会話(かいわ)を聞(き)きましょう。

Listen to the dialog.

► 国際交流(こくさいこうりゅう)パーティーの会場(かいじょう)です。チャンさん、ハイさん、ケマラさんの３人(にん)に、金子(かねこ)さんが話(はな)しかけています。
Kaneko-san is speaking to Trang-san, Hai-san, and Khemera-san at an international exchange party.



（１）はじめに、スクリプトを見(み)ないで会話(かいわ)を聞(き)きましょう。 03-07
３人(にん)の出身(しゅっしん)はどこですか。
First, listen to the dialog without looking at the script. Where are the three of them from?

チャンさん	ハイさん	ケマラさん

©The Japan Foundation

（２）スクリプトを見(み)ながら聞(き)きましょう。 03-07

Listen to the dialog again. This time, follow along with the script.

金子(かねこ)：こんにちは。金子(かねこ)です。

チャン・ハイ・ケマラ：こんにちは。

金子(かねこ)：お名前(なまえ)は？

チャン：チャンです。

ハイ：私(わたし)はハイです。

ケマラ：ケマラです。

金子(かねこ)：えーと、チャンさん、ハイさん、ケマラさん……。ご出身(しゅっしん)は？

チャン：ベトナムです。ハノイから来(き)ました。

金子(かねこ)：そうですか。ハイさんは？　お国(くに)は？

ハイ：私(わたし)もベトナムです。

金子(かねこ)：ベトナムの、どちらからですか？

ハイ：フエです。

金子(かねこ)：そうですか。ケマラさんも、ベトナムからですか？

ケマラ：いいえ。ベトナムじゃないです。私(わたし)はカンボジアから来(き)ました。

金子(かねこ)：そうですか。みなさんは、友(とも)だちですか？

ケマラ：はい。同(おな)じ会社(かいしゃ)です。

えーと
Er...
考(かんが)えていることを表(あらわ)す
Expresses that the speaker is thinking

そうですか
I see.
相手(あいて)の話(はなし)がわかったことを示(しめ)すあいづち
Indicates that the speaker has understood what the other person is saying

どちらからですか？
Where are you from?

～からですか？
Are you from ～?

(お)名前(なまえ) (your) name ｜ (ご)出身(しゅっしん) (your) country / hometown ｜ ベトナム Vietnam ｜ ハノイ Hanoi
(お)国(くに) (your) country ｜ どちら where (polite expression) ｜ フエ Hue ｜ カンボジア Cambodia
みなさん all of you ｜ 友(とも)だち friends ｜ 同(おな)じ same ｜ 会社(かいしゃ) company

©The Japan Foundation

形に注目

（1）音声を聞いて、＿＿＿＿＿にことばを書きましょう。 03-08 03-09 03-10
Listen to the recordings and fill in the blanks.

A：お名前＿＿＿＿＿？
B：チャンです。
A：ご出身＿＿＿＿＿？
B：ベトナムです。

名前や国を質問するとき、どう言っていましたか。 ➡ 文法ノート❸
What expression was used when the speaker asked their names and countries?

A：ケマラさんも、ベトナムからです＿＿＿＿＿？
B：いいえ。

A：みなさんは、友だちです＿＿＿＿＿？
B：はい。

質問をするとき、文末に何をつけて言っていましたか。 ➡ 文法ノート❹
What did the speaker add to the end of the sentences when asking a question?

©The Japan Foundation

A：チャンさん、ご出身(しゅっしん)は？

B：ベトナムです。

A：ハイさんは？

C：私(わたし)_____ベトナムです。

A：ケマラさん_____、ベトナムからですか？

D：いいえ。ベトナム__________です。

「も」は、どんな意味(いみ)だと思(おも)いますか。➡ 文法(ぶんぽう)ノート❺
What do you think も means?

否定(ひてい)するとき、どう言(い)っていましたか。➡ 文法(ぶんぽう)ノート❻
What expression was used to disagree?

（２）形(かたち)に注目(ちゅうもく)して、会話(かいわ)をもういちど聞(き)きましょう。 03-07
Focus on the expressions used and listen to the dialog again.

©The Japan Foundation

2 名前(なまえ)や出身(しゅっしん)を答(こた)えましょう。

Answer questions about your name and where you are from.

お名前(なまえ)は？

チャン です。

ご出身(しゅっしん)は？
お国(くに)は？

ベトナム から来(き)ました。
ベトナム です。

ベトナム の、どちらからですか？

ハノイ です。

そうですか。

ケマラ さんも、**ベトナム** からですか？

はい、**ベトナム** です。

いいえ、**ベトナム** じゃないです。
私(わたし)は、**カンボジア** から来(き)ました。

（１）会話(かいわ)を聞(き)きましょう。 03-11

Listen to the dialog.

（２）シャドーイングしましょう。 03-11

Shadow the dialog.

（３）名前(なまえ)と出身(しゅっしん)について、お互(たが)いに聞(き)きましょう。

Ask each other your names and where you are from.

©The Japan Foundation

4. 申込書

can-do 11
申込書に、氏名、国籍、生年月日などを書き込むことができる。
Can write your full name, nationality, date of birth, etc. on an application form.

1 申込書に記入しましょう。

Fill in the application form.

▶ イベントの申込書に、自分の名前や連絡先などを記入しています。
You are filling in your name, contact details, and other information on an application form for an event.

(1) 例を見ましょう。A - F は、どんな意味だと思いますか。
Look at the example. What do you think A – F mean?

(例 example)

申込書

A	名前	山田 太郎
B	国籍	日本
C	生年月日	昭和・平成・令和 1995 年 12 月 31 日 (西暦)
D	住所	〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 5-6-36
E	電話番号	090-1234-5678
F	メール	Yamada@irodori-jpf.co.jp

(2) C の欄を見てください。「1995年12月31日」の「年」「月」「日」は、どんな意味だと思いますか。
Look at column C. What do you think 年, 月, and 日 mean in 1995年12月31日?

大切なことば

国籍 nationality | 生年月日 date of birth | 西暦 Western calendar year | ～年 year
～月 month of the year (e.g. 12月 = 12th month = December) | ～日 day of the month | 住所 address
電話番号 telephone number | メール email

©The Japan Foundation

（3）例(れい)を見(み)て、自分(じぶん)の情報(じょうほう)を記入(きにゅう)しましょう。
Look at the example and fill in your own information.

申込書

名前	
国籍	
生年月日	昭和・平成・令和　　　　年　　月　　日 西暦
住所	
電話番号	
メール	

©The Japan Foundation

聴解（ちょうかい）スクリプト

1. はじめまして

① 03-01
はじめまして。トンです。タイから来（き）ました。
よろしくお願（ねが）いします。

② 03-02
はじめまして。ヤミンです。ミャンマーから来（き）ました。
どうぞよろしくお願（ねが）いします。

③ 03-03
はじめまして。私（わたし）はマルシアです。ブラジルから来（き）ました。
よろしくお願（ねが）いします。

④ 03-04
パクです。パク・ソンジンです。韓国（かんこく）から来（き）ました。
どうぞよろしくお願（ねが）いします。

©The Japan Foundation

漢字のことば

1 読んで、意味を確認しましょう。
Read and check the meaning of the following kanji.

名前（なまえ）	名前	名前	名前
国（くに）	国	国	国
私（わたし）	私	私	私

2 ＿＿＿の漢字に注意して読みましょう。
Read the following and pay careful attention to the kanji with ＿＿＿.

① お名前は？

② お国は？

③ 私は、アクバルです。

3 上の＿＿＿のことばを、キーボードやスマートフォンで入力しましょう。
Enter the words with ＿＿＿ above using a keyboard or smartphone.

©The Japan Foundation

文法(ぶんぽう)ノート

1

Nです
N1はN2です

トンです。
I'm Ton.

私(わたし)はマルシアです。
I'm Márcia.

- です follows a noun (N) to make a sentence. In this lesson, Nです is used to say your name, as in 【name】です.
- N1はN2です means N1 is N2.
- The は in N1は is a particle that indicates the topic and signals what will be said. It is written as は but pronounced [wa]. Particles after a word show the relationship between the word and other parts of the sentence.
- In Japanese, you do not need to say things that can be understood from the context. When introducing yourself, it is clear that you are talking about yourself. Therefore, it is more natural to say トンです instead of using 私(わたし) (I) and saying 私(わたし)はトンです (I am Ton).

- 「です」は、名詞（N）のあとについて文を作る働きをします。この課では、「【名前】です」の形で、自分の名前を言うときに使っています。
- 「N1 は N2 です」は、「N1 ＝ N2」という意味です。
- 「N1は」の「は」は話題（トピック）を示す助詞で、これから何について言うかを示します。「は」と書いて、「わ」と読みます。「助詞」は単語のあとについて、そのことばと他の文の要素との関係を示す働きをします。
- 日本語では、文脈からわかることは言う必要がありません。自己紹介の場面では、自分について話していることが明らかなので、「私」ということばを使って「私はトンです。」とは言わずに、「トンです。」と言うほうが自然です。

［例(れい)］ example
► A：はじめまして。田中(たなか)です。よろしくお願(ねが)いします。
Hello, I'm Tanaka. It's nice to meet you.
B：パクです。よろしくお願(ねが)いします。
I'm Park. It's nice to meet you.

2

【place 場所(ばしょ)】から来(き)ました

ブラジルから来(き)ました。
I'm from Brazil.

- This expression is used to say where you are from. In this lesson, it is used to say what country you are from when introducing yourself.
- The particle から (from) after a noun indicates the place, such as a country or city, where you come from. 来(き)ま

©The Japan Foundation

した (came) is the past form of the verb 来る (to come). In this lesson, they are used together as one phrase: ～から来ました (I'm from～).

- 出身の言い方です。この課では、自己紹介で自分の国を言うときに使っています。
- 助詞「から」は、国名や都市名など、場所を表す名詞のあとについて、どこから来たかを示しています。「来ました」は、動詞「来る」の過去の形です。ただし、この課では、「～から来ました」をひとつのフレーズとして覚えて、使えるようにしましょう。

[例] ► はじめまして。ニンです。ミャンマーから来ました。
example　It's nice to meet you. I'm Nin. I'm from Myanmar.

❸ Nは？

お名前は？
What's your name?

- This expression is used to ask about a topic. In this lesson, it is used to ask a person's name and where they are from.
- The は in Nは？ is the same は as in N1はN2です and is a particle indicating a topic. It becomes a question if you say it with a rising intonation.
- If you want to ask more than one person about the same topic you do not need to repeat the question. Instead, you can add a は？ after the person's name. For example, ニンさんは？ (How about you, Nin?).
- You can add お or ご before a noun to ask more politely. For example, お名前は？ or ご出身は？.

- 自分が知りたい話題について、相手に質問するときの言い方です。この課では、相手の名前や出身について質問するときに使っています。
- 「Nは？」の「は」は「N1はN2 です」の「は」と同じで、話題（トピック）を示す助詞です。上昇イントネーションで発音することによって、質問を表します。
- 同じ話題について複数の人にたずねるときは、質問を繰り返さずに、人の名前のあとに「は？」をつけて、「ニンさんは？」のように言うことができます。
- 「お名前は？」「ご出身は？」のように、名詞の前に「お／ご」をつけると、丁寧な言い方になります。

[例] ► A：お名前は？
example　What is your name?

B：マルシアです。
I'm Márcia.

A：マルシアさん、ご出身は？
Where are you from, Márcia-san?

B：ブラジルです。
Brazil.

A：ニンさんは？
How about you, Nin-san?

C：私は、ミャンマーから来ました。
I'm from Myanmar.

©The Japan Foundation

❹ S か?

みなさんは、友だちですか?
Are you all friends?

- For questions, add か to the end of a sentence and speak with a rising intonation. 友だちです (We are friends) is a statement, and 友だちですか? (Are you friends?) is a question.
- While the word あなた (you) indicates the second person, it is almost never used in conversation. Instead, if you know the name of the person you are talking to, add さん to their name. For example, マイさん (Mai-san, as in example ①). If you are talking with more than one person, you can also use みなさん (everyone) as in the opening example. Also, if it is clear who you are talking to, you do not need to say anything (examples ② and ③).
- You can use さん when talking with men and women, but since it is an honorific, you cannot use it with your own name.

- 疑問文は、文の最後に「か」をつけて、上昇イントネーションで発音します。「友だちです。」は平叙文、「友だちですか?」は疑問文です。
- 2人称を示す「あなた」は、会話ではほとんど使われません。その代わり、相手の名前がわかっている場合は、名前に「さん」をつけて「マイさん」のように言います(例①)。相手が複数の場合は、例文のように「みなさん」を使うこともできます。また、だれに話しかけているかが場面からわかるときは、何も言う必要がありません(例②③)。
- 「さん」は、名前のあとにつけて女性にも男性にも使うことができますが、尊称なので、自分の名前にはつけません。

[例] example

► ① A:マイさんは、ベトナムからですか?
Are you from Vietnam, Mai-san?
B:はい、そうです。
Yes, that's right.

► ② A:日本語、わかりますか?
Do you understand Japanese?
B:はい、少し、わかります。
Yes, a little.

► ③ A:あのう、パクさんですか?
Excuse me, are you Park-san?
B:いいえ。私はキムです。
No. I'm Kim.

❺ N も

ケマラさんも、ベトナムからですか?
Are you also from Vietnam, Khemera-san?

- も is a particle that means "also" or "the same as."
- In the example on the next page, Jane says that she is also from the Philippines, the same as Flori. 私もです (Me, too) is a simple way of saying this.

©The Japan Foundation

- 「も」は、「同様に」という意味を表す助詞です。
- 次の例では、ジェインさんが、フローリさんと同じでフィリピン出身であることを「私もフィリピンです。」と言っています。「私もです。」という簡単な言い方もあります。

[例(れい)] example
► A：フローリさん、お国(くに)は？
Where are you from, Flori-san?
B：フィリピンから来(き)ました。
I'm from the Philippines.
A：ジェインさんは？
How about you, Jane-san?
C：私(わたし)もフィリピンです。
I'm from the Philippines, too.

❻ N じゃないです

ベトナムじゃないです。
I'm not from Vietnam.

- This expression is used to say a negative noun sentence. The example shows how to answer negatively when somone asks if you are from Vietnam.
- When making a negative sentence, change ～です to ～じゃないです. Nじゃないです is the negative form of Nです.
- The じゃ in ～じゃないです is used when speaking. Use では when you are writing.
- There are two Nです negative forms: Nじゃないです and Nじゃありません.

- 名詞文の否定の言い方です。例文は、ベトナム出身かと聞かれて、否定するときに使っています。
- 否定文にするときは、「～です」を「～じゃないです」に変えます。「Nじゃないです」は「N です」の否定形です。
- 「～じゃないです」の「じゃ」は話しことばで使われます。書きことばでは、「では」になります。
- 「N です」の否定形には、「N じゃないです」のほかに「N じゃありません」という形もあります。

[例(れい)] example
► A：フィリピンからですか？
Are you from the Philippines?
B：いいえ、フィリピンじゃないです。ベトナムから来(き)ました。
No, I'm not from the Philippines. I'm from Vietnam.

► A：ソムチャイさんですか？
Are you Somchai-san?
B：私(わたし)は、ソムチャイじゃないです。サクチャイです。
I'm not Somchai. I'm Sakchai.

©The Japan Foundation

日本の生活
TIPS

日本(にほん)の文字(もじ) Japanese characters

Of all the languages in the world, Japanese has the most complex character system. It uses several types of characters—kanji, hiragana, katakana, and romaji (Latin alphabet).

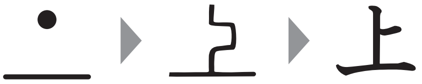
日本語は、世界の言語の中でも最も複雑な文字体系を持った言語です。日本語では、漢字、ひらがな、カタカナ、ローマ字（アルファベット）という複数の種類の文字が使われています。

漢字(かんじ) Kanji (Chinese characters)

Kanji characters are originally from China. Japanese is basically written using kanji and hiragana, and kanji is used to carry the meaning of a sentence. Another characteristic of Japanese is that a single kanji character can be pronounced in several ways. For example, in the word 日曜日(にちようび) (Sunday), the character 日 is pronounced as both *nichi* and *bi*.

漢字は中国を起源とする文字です。日本語は、基本的には漢字とひらがなで書かれますが、漢字はそのうち、意味を担う部分を表すのに使われます。日本語では、1つの漢字に複数の読み方があるのも特徴です。例えば「日曜日」ということばでは、同じ「日」という漢字が、「にち」「び」という違う読み方で読まれています。

fish 魚



above 上

ひらがな Hiragana

Hiragana characters were created by simplifying kanji characters. They were created in Japan in the early Heian era (794–1185). Hiragana is mainly used for the grammatical parts of a sentence, including particles such as ～は and ～から, and the ends of verbs and adjectives such as ～ます and ～くないです.

漢字を崩して作った文字で、平安時代（794-1185）の初期に、日本で作られました。ひらがなは、主に「～は」「～から」などの助詞や、「～ます」「～くないです」のような動詞や形容詞の語尾の部分など、文法的な働きをする部分を表します。

カタカナ Katakana

Katakana characters were created in Japan at around the same time as hiragana, and were created based on parts of kanji characters. Katakana is mainly used for words of foreign origin, such as メール (e-mail), プレゼント (present), and ハンバーガー (hamburger). The names of places and people in foreign countries are often written in katakana. In addition, katakana is also used for onomatopoeia such as ガタガタ (rattling) and キョロキョロ (looking around restlessly), the names of animals and plants such as サル (monkey), バラ (rose) and エビ (shrimp), and slang words such as ウケる (to be funny) and ヤバい (terrible, crazy, or amazing).

©The Japan Foundation

漢字の一部から作った文字で､ひらがなと同じぐらいの時期に､日本で作られました。カタカナは｢メール｣｢プレゼント｣｢ハンバーガー｣など、主に外来語を表すのに使われます。外国の地名や人名は、多くの場合、カタカナで書かれます。カタカナはこのほか､「ガタガタ」「キョロキョロ」などのオノマトペ、「サル」「バラ」「エビ」など動物や植物の名前、「ウケる」「ヤバい」など俗語を表すのにも使われることがあります。

▶ ローマ字（アルファベット） Romaji (Latin alphabet)

The Latin alphabet is also used in Japanese. Abbreviations such as SNS and DVD, and proper nouns such as JR, JAL, NHK, Windows, and Facebook are written in the Latin alphabet even in Japanese. Sometimes, English is also used as it is, such as OKです (It's OK) or Noと言う (Say "no"). When Japanese is written out using the Latin alphabet, it is called romaji (Romanized characters). Recently, it is very common to write out station names and place names in romaji so that foreign visitors to Japan can read them.

日本語では、ラテン文字のアルファベットも使われます。｢SNS｣｢DVD｣などの略語や、｢JR｣｢JAL｣｢NHK｣｢Windows｣｢Facebook｣などの固有名詞は、日本語の中でもそのままアルファベットで書かれます。｢OK です｣｢No と言う｣のように、英語をそのまま使う場合もあります。また、日本語をアルファベットで表したものを｢ローマ字｣といいます。日本に来る外国人のために、駅名や地名をローマ字で表すことは、現在では日常的になっています。

● 名前の呼び方 How to call someone

When saying a person's name in Japanese, you usually say *~san* after it. *~san* is very convenient because it can be used for anyone, male or female, older or younger, or married or unmarried.

For Japanese names, it is common to call someone by their family name and *~san*. The given name is used among family and close friends, and is rarely used at work or other formal situations. However, foreigners are called by whichever name they like, and *~san*. This can be their family or given name.

Besides *~san*, you can also call someone in other ways, such as *~kun*, *~chan*, and *~sama*. A casual way to call a male of the same age or younger is *~kun*. A way to call children and sometimes close friends is *~chan*. A more polite way to say *~san* is *~sama*. In spoken language, *~sama* is used by shop staff when calling customers by name.

日本語では、ほかの人の名前を呼ぶとき、名前の後ろに｢～さん｣をつけるのが普通です。｢～さん｣は、男性か女性か、年上か年下か、結婚しているかしていないかなどに関係なく、だれにでも使えるので、非常に便利なことばです。

日本人の名前は、｢～さん｣の前は苗字を使うのが普通です。下の名前は、家族の間や親しい友人同士で使われ、仕事などのフォーマルな場面では、あまり使われません。ただし、外国人の名前の場合は、苗字か下の名前かにかかわらず、本人が呼んでほしい名前に｢～さん｣をつけて呼ぶことが多いでしょう。

｢～さん｣と同じように名前の後ろにつけて使うことばには、ほかに｢～君｣や｢～ちゃん｣｢～様｣などがあります。｢～君｣は、同年代、または年下の男性を呼ぶときに使う、カジュアルなことばです。｢～ちゃん｣は、子どもを呼ぶときに使うほか、友だち同士で非常に親しみを込めて使う場合もあります。｢～様｣は｢～さん｣をより丁寧にした敬称で、話しことばでは、店の人が客の名前を呼ぶときに使われます。

● 元号 Japanese era names

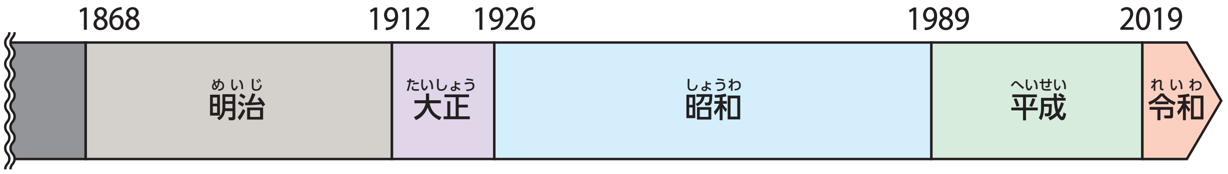
Although the Gregorian calendar is also used in Japan, era names that are unique to Japan, known as *gengoo*, are also used for official government documents and in other situations. The *gengoo* has been used since 645, and the *gengoo* 令和, which started in 2019, is the 248th *gengoo* of Japan. Today, the *gengoo* is updated whenever there is a new Emperor. The *gengoo* is not only used to refer to individual years, but is used to represent specific eras, such as "classic songs of the Showa era" or "the serious economic depression of the Heisei era." In this sense, it is deeply rooted in the lives of the Japanese people.

The follow table shows years by Gregorian calendar and by *gengoo*. If you can say which year you were born in using the Japanese *gengoo*, it will probably surprise Japanese people. Also, the first year of a *gengoo* is called the 元年.

©The Japan Foundation

日本では、西暦も使われますが、役所の公的な文書などでは、元号という、日本独自の年号が使われることもあります。元号は、西暦645年から使われていて、2019年からの元号である「令和」は、248番目の元号になります。現在では、元号は新しい天皇の即位に合わせて新しくなります。元号は年を表すのに使うだけでなく、「昭和を代表する歌」「平成の大不況」のように、その時代を代表することばとして使われ、日本の生活の中に根付いています。

以下の表は、西暦と元号の対照表です。自分の生まれた年が、日本の元号では何年になるか言えたら、日本人を驚かすことができるでしょう。ちなみに元号では、はじめの年を「元年」と言います。



1926	昭和元年（しょうわがんねん）	1946	昭和21年	1966	昭和41年	1986	昭和61年	2005	平成17年
1927	昭和2年	1947	昭和22年	1967	昭和42年	1987	昭和62年	2006	平成18年
1928	昭和3年	1948	昭和23年	1968	昭和43年	1988	昭和63年	2007	平成19年
1929	昭和4年	1949	昭和24年	1969	昭和44年	1989	昭和64年	2008	平成20年
1930	昭和5年	1950	昭和25年	1970	昭和45年		平成元年（へいせいがんねん）	2009	平成21年
1931	昭和6年	1951	昭和26年	1971	昭和46年	1990	平成2年	2010	平成22年
1932	昭和7年	1952	昭和27年	1972	昭和47年	1991	平成3年	2011	平成23年
1933	昭和8年	1953	昭和28年	1973	昭和48年	1992	平成4年	2012	平成24年
1934	昭和9年	1954	昭和29年	1974	昭和49年	1993	平成5年	2013	平成25年
1935	昭和10年	1955	昭和30年	1975	昭和50年	1994	平成6年	2014	平成26年
1936	昭和11年	1956	昭和31年	1976	昭和51年	1995	平成7年	2015	平成27年
1937	昭和12年	1957	昭和32年	1977	昭和52年	1996	平成8年	2016	平成28年
1938	昭和13年	1958	昭和33年	1978	昭和53年	1997	平成9年	2017	平成29年
1939	昭和14年	1959	昭和34年	1979	昭和54年	1998	平成10年	2018	平成30年
1940	昭和15年	1960	昭和35年	1980	昭和55年	1999	平成11年	2019	平成31年
1941	昭和16年	1961	昭和36年	1981	昭和56年	2000	平成12年		令和元年（れいわがんねん）
1942	昭和17年	1962	昭和37年	1982	昭和57年	2001	平成13年	2020	令和2年
1943	昭和18年	1963	昭和38年	1983	昭和58年	2002	平成14年	2021	令和3年
1944	昭和19年	1964	昭和39年	1984	昭和59年	2003	平成15年	2022	令和4年
1945	昭和20年	1965	昭和40年	1985	昭和60年	2004	平成16年	2023	令和5年

©The Japan Foundation